

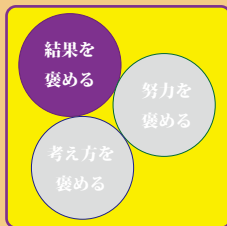
「結果を褒める」 Type A

【Type A の褒め方】

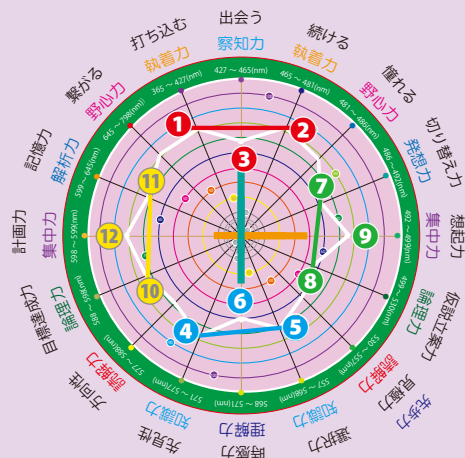
具体的な数値を的確に褒める事。

努力の過程や考え方を褒める事はやる気を失う場合があります。企業での営業部門では、Type A の方が複数在籍することで相乗効果が見込まれます。

その場合 Type A : Type B : Type C の構成割合を 5 : 2 : 1 にする事が業績向上に望ましい。



Type A (目標・数値・記録) 結果を褒める



Type A

(左脳) 執着力数値と (右脳) 執着力数値を結ぶ ①-②ラインから察知力 ③の数値が下がっている。

(左脳) 知識力数値と (右脳) 知識力数値を結ぶ ④-⑤ラインから理解力 ⑥の数値が下がっている。

(右脳) 発想力数値と (右脳) 読解力数値を結ぶ ⑦-⑧ラインから集中力 ⑨の数値が上がっている。

(左脳) 論理力数値と (左脳) 解析力数値を結ぶ ⑩-⑪ラインから集中力 ⑫の数値が上がっている。

褒め方

「スポーツ」では記録・数値を褒める。

「勉学」では点数や順位・合格などの結果を褒める。

「実社会」では売上目標・紹介数・件数などを的確に褒める事で、更に次の数値目標を設定し達成する。

『報奨』

(スポーツ) 記録が時間やm・kgなどの競技は物品を、点数が結果の競技、勝敗が結果の競技は現金が望ましい。

(学業) での報奨は実際の物品やお金など数字関連が望ましい。

(実社会) での報奨は、数字に関わるもの、お金・物品又は地位などが望ましい。